LG
Life's Good

取扱説明書

LGデジタル サイネージ
（モニターサイネージ）

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

88BH7D

www.lg.com/jp

Copyright © 2017 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

安全上のご注意 3
- 製品設置の際の注意 3
- ACアダプターと電源に関する注意 5
- 製品移動の際の注意 7
- 製品使用の際の注意 7
- 壁への取り付け 8

ライセンス 9

組み立てと準備 11
- オプションの付属品 12
- 各部名称とボタン 14
- 外部機器のセットアップ 14
  IRレシーバー
- ポートレートレイアウト 15
- 設置前に側面のプラスチック保護フィルムを剥がす 15
- 壁への取り付け 17

リモコン 18

接続 20
- PCへの接続 20
- 外部機器接続 20
- 複数モニターの接続 22
- 入力選択の使用 23

トラブルシューティング 24

製品仕様 27

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI－A

安全上のご注意

製品ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告

警告に従わない場合、死亡または大ケガを負うおそれや、事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意に従わない場合、ケガを負うおそれや、製品が破損するおそれがあります。

⚠ 警告

- この製品は屋外には設置できません。設置業者が設置して、屋内でのみ使用してください。

製品設置の際の注意

⚠ 警告

- 電気ヒーターなど、熱源に近づけないでください。
  - 感電、火災、不具合、変形などの原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに保管してください。
  - 除湿剤は飲み込むと有害です。誤って飲み込んでしまった場合は、飲み込んだものを吐き出して、最寄りの病院にご相談ください。また、ビニール製の梱包材は窒息の原因となるおそれがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品に重い物を載せたり、その上に座ったりしないでください。
  - 製品が倒れたり、落下したりしてケガを負うおそれがあります。お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- 電源コードや信号ケーブルを人が通る場所に設置、放置しないでください。
  - 人がつまずいたり転んでケガを負うことがあります。また、感電、火災、製品の故障を招くおそれがあります。
- 製品は、整頓された乾燥した場所に設置してください。
  - ほこりや湿気は感電、火災、製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、すみやかにコンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 製品を落としたり、ケースが破損した場合は、製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
  - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。製品のスクリーンにおもちゃなど物を投げつ

けないでください。
- ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。

- 製品を倒したり落としたりしないでください。
  - ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- ゲーム機器と接続するときは、ゲーム機器はモニターの画面の対角線の長さの4倍以上の距離に設置してください。
  - ケーブルが短いことによって、モニターが倒れて、ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- 同じ映像をスクリーンに長時間表示したままにしておくと、スクリーンに劣化が生じ、映像が焼き付く可能性があります。製品を長時間使用するには、PCのスクリーンセーバーまたは製品の残像防止機能を使用し、製品を使用しないときは電源を切ってください。画面の焼き付きに関する問題は、本製品の保証対象外となります。
- 油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けないでください。
  - 製品の損傷または故障、火災の原因になる可能性があります。

⚠ 注意

- 製品の通気口をふさがないでください。製品は適切な広さの場所に設置してください（壁から100 mm以上離してください）。
  - 設置場所が壁に近すぎると、内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- テーブルクロスやカーテンなどで製品の通気口をふさがないでください。
  - 製品内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- 製品は落下する危険性のない、水平で安定した場所に設置してください。
  - 製品が落下すると、ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。
  - 製品が破損するおそれがあります。
- 推奨される条件を満たさない場所に製品を設置すると、製品の画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、LGまたは適格な設置業者にご確認ください。この注意事項は、細かいほこりや油煙の多い場所、化学物質が使用される場所、気温が非常に高いまたは低い場所、湿度が非常に高い場所、または製品の電源が長時間にわたってオンのままとなる可能性の高い場所（空港や駅）に該当します。この注意事項に従わない場合、保証が無効になります。
- 通気性の悪い場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上にも置かないようにしてください。
- 照明器具など発熱する物の近くに設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意

⚠ 警告

- 製品（モニター、電源コード、ACアダプター）の内部に水分や異物が入った場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
  - 製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取り、水気を乾かしてください。
  - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターに完全に差し込んでください。
  - コードが正しく差し込まれず、接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供、もしくは認証したものを使用してください。
  - 認証されていない製品の使用は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
  - 電気系統が損傷し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せたりしないでください。電源コードやACアダプターを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
  - 電源コードに損傷があると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- アース接続されているときに装置する場合は、接地接続は必ず、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。
- 電源コードのアース線を必ず接地してください。
  - 感電やケガを負うおそれがあります。
- 必ず定格電圧で使用してください。
  - 製品が破損したり、感電したりするおそれがあります。
- 落雷時は、非常に危険ですので、電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
  - 感電してやけどを負うおそれがあります。
- 1つのコンセントに複数の延長コード、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。コンピューター専用に設計されたアースのついたテーブルタップを使用してください。
  - 過熱により火災が発生するおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグの電極が濡れていたり、ほこりが付着している場合は、プラグを完全に乾かし、ほこりをよく拭き取ってください。
  - 感電するおそれがあります。

- 長期間製品を使用しない場合は、製品から電源コードを抜いてください。
  - ほこりが付着すると火災の原因となるおそれがます。また、絶縁体が劣化すると漏電、感電、または火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはしっかりと固定してください。
  - 電源コードの固定が不十分な場合、火災が発生するおそれがあります。
- 電源コードがコンセントにのみ接続されている際に、電気を通しやすいもの（金属製の箸など）でもう一端に触れないでください。また、コンセントに差し込んだ直後に電源コードに触れないでください。
  - 感電するおそれがあります。
- 電源接続器は断路装置として使用します。
- 製品は接続するコンセントの近くに設置し、コンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 製品がACコンセントに接続されているかぎり、電源をオフにしても、AC電源からは切断されません。

⚠ 注意

- コンセント、ACアダプター、電源プラグの電極が、ほこりなどで汚れないように注意してください。
  - 火災の原因となるおそれがあります。
- 製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
  - 製品が故障するおそれがあります。
- 必ず付属の電源コードを使用してください。付属品以外の電源コードを使用する場合は、適用される国家規格により認定されていることを確認してください。電源コードに何らかの異常が見られる場合はカスタマーセンターにご相談ください。

製品移動の際の注意

⚠ 警告

- 製品を移動する前に、電源をオフにして、必ずすべてのケーブルを抜いてください。
  - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 移動させる際は、パネル側を前にして両手でしっかりと持って(パネルに触れないように気をつけてください)、慎重に運んでください。落下によって製品が破損した場合、感電や火災の原因となるおそれがあります。修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品の電源がオフになっていること、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認します。大型サイズの製品は、二人以上で落下させないように慎重に運んでください。その際は、液晶パネルを押したり、圧力を加えないようにしてください。

⚠ 注意

- 製品を移動する際は、製品に衝撃を与えないでください。
  - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 製品の輸送時は破損を防ぐため、梱包箱や緩衝材を使用することをお勧めします。梱包箱や緩衝材は捨てずに保管してください。

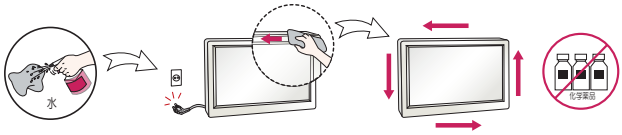
製品使用の際の注意

⚠ 警告

- ご自身で製品を分解、修理、改造しないでください。 改造や分解による故障は保証の対象外になります。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
  - 検査、キャリブレーション、修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- ディスプレイを長期間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 製品を水に近づけないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 金属類で液晶パネルの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
  - 液晶パネルが損傷する可能性があります。
- 高温および湿な場所を避けてください。

⚠ 注意

- 製品のそばに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
  - 引火性の物質の不注意な取り扱いにより、爆発や火災が発生する危険性があります。
- 製品をお手入れする場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。濡れた布は使用しないでください。また、水やその他の液体を直接製品にかけないでください。感電するおそれがあります（ベンジン、塗料用シンナーまたはアルコールなどの揮発性溶剤は使用しないでください）
- 目を休ませるため、定期的に休憩をとってください。
- 製品は常に清潔に保ってください。
- 製品で作業するときは、筋肉が緊張しないように、快適で自然な姿勢で作業してください。
- 手や尖ったもの（爪、鉛筆、ペンなど）でパネルを強く押したり、パネル上を引っかいたりしないでください。
- 製品との適切な距離を維持してください。
  - 製品との距離が近すぎると視力が低下するおそれがあります。
- ユーザーズガイドを参照して適切な解像度とクロックを設定してください。
  - 視力が低下するおそれがあります。
- 製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上（製品の上の棚など）や側に置かないでください。
- 電池は極端に高温な場所(直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒーターのそばなど)に置かないでください。
- 充電器には再充電できない電池は取り付けないでください。
- ヘッドホンやイヤホンを長時間使用したり、大音量で聞いたりすると、聴力の低下を起こす危険性があります。
- 製品のフレームのお手入れは、2～4回水を吹きかけた柔らかい布でフロントフレームを一方向にのみ拭いてください。水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。



- モニターの周りで高電圧の製品を使用しないでください（電気虫取り器など）。
  - 電気の衝撃によってモニターが不具合を起こす可能性があります。

壁への取り付け

- 本製品をご自身で設置しないでください。ケガを負ったり、製品の損傷を招くおそれがあります。弊社認定のサービス業者または代理店に依頼してください。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、*www.lg.com/jp* にアクセスしてください。

HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの登録商標または商標です。

DivX Certified® デバイスは、DivX®の動画再生における厳密なテストに合格した製品です。
購入したDivX映画を再生するには、まずお客様のデバイスを*vod.divx.com*で登録してください。お客様のデバイスにあるセットアップメニューのDivX VODセクションに、お客様の登録コードが記載されています。
DivX Certified® は、プレミアムコンテンツを含む高画質HD 1080pのDivX®の動画を再生。
DivX®、DivX Certified®、関連ロゴは、DivX, LLCの商標であり、使用には許可が必要です。
DivXの特許（7,295,673; 7,515,710; RE45,052; およびWebサイト（*www.divx.com/patents*）の掲載項目）によって保護されています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS特許については、*http://patents.dts.com*を参照してください。DTSライセンスリミテッドからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、＆DTSおよびシンボル、DTS 2.0 Channel、DTS 2.0+Digital Out、DTS-HD、DTS Virtual:Xは登録商標はDTS, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。DTS,Incは、すべての権利を保有します。



組み立てと準備

⚠ 注意

- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 付属品以外の部品を使用したことによって発生した損傷やケガ、事故は保証の対象外になります。

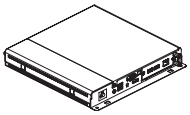
ヒント

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアおよび取扱説明書は弊社ウェブサイトよりダウンロードしてください。
  - LG ElectronicsのWebサイト（*http://partner.lge.com*）にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所での使用によって発生した損傷は、保証の対象外になります。

オプションの付属品

製品の品質向上によるオプションの部品の変更や、新しい付属品の追加が予告なく行われることがあります。実際の製品および付属品の外見は、本取扱説明書のイラストと異なることがあります。

メディアプレーヤーキット



メディアプレーヤー
MP500/MP700

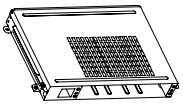


ネジ

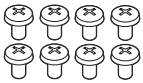


CD-ROM(取扱説明書収録)
/ カード

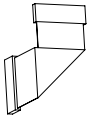
OPSキット



KT-OPSA



ネジ



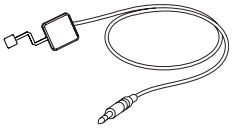
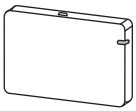
接続ケーブル



カード（簡単セットアップ
ガイド）



電源コード

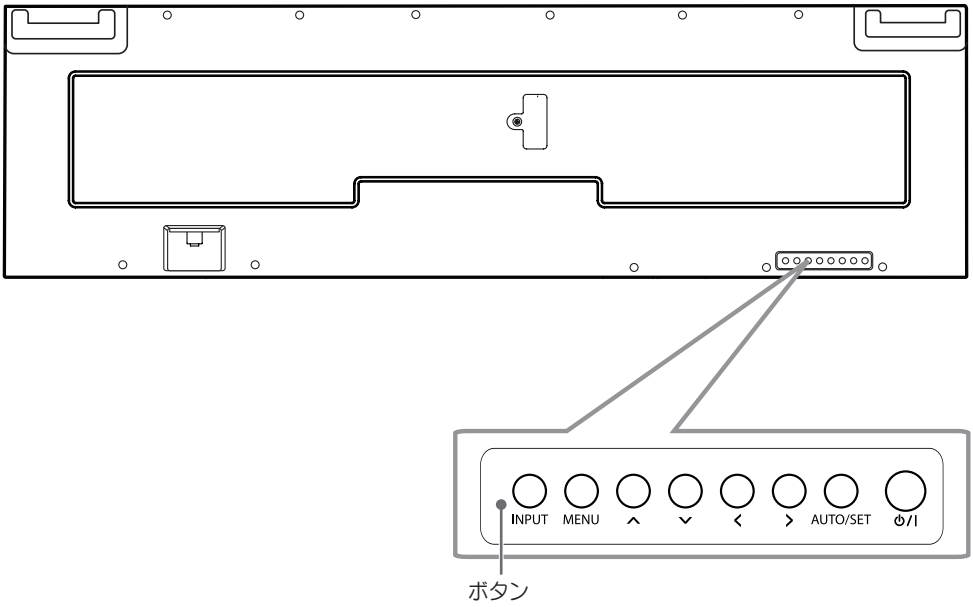
ピクセルセンサーキット	Wi-Fiドングルキット
	
KT-SP0	AN-WF500

ヒント

- 地域またはモデルによっては、ケーブルホルダー/結束バンドが付属しない場合があります。
- 本製品は上記のオプションの部品が使用できます。必要に応じて、個別に購入してください。
- ピクセルセンサーは別売です。お求めの際は、本機お買い上げの販売元にご相談ください。
- OPSキットやメディアプレーヤーを取り付ける前に、ケーブルをポートに接続します。

各部名称とボタン

モデルによっては、外見がイラストと異なる場合があります。



- INPUT: 各端子に接続された入力元を変更します。
- MENU: メインメニューを開いたり、設定した内容を保存してメニューを終了します。
- ∧∨: 上下へ調節します。
- <>: 左右へ移動します。
- AUTO/SET: 現在の信号およびモードを表示します。
- ⏻/I: 電源のオン/オフを切り替えます。

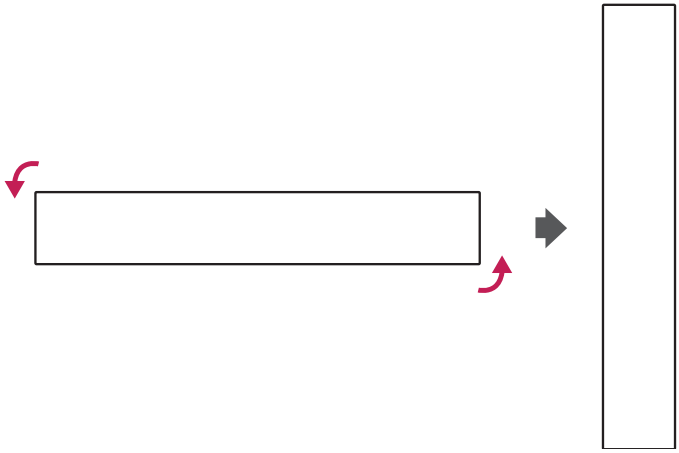
外部機器のセットアップ

IRレシーバー

IRレシーバーを使用することで、リモコンセンサーを設置環境に応じて適した場所に取り付けることができます。また、複数台のモニターをRS-232Cケーブル(別売)で接続すれば、接続したモニターも一括操作できます。

ポートレートレイアウト

ポートレートレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）反時計回りに90度回転させます。



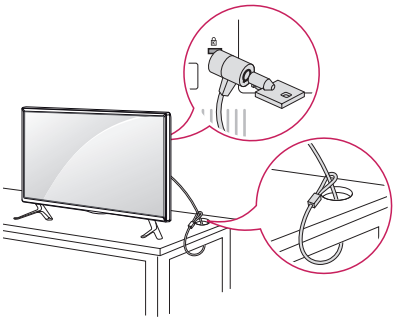
設置前に側面のプラスチック保護フィルムを剥がす

製品を設置する前に、四辺に貼られているプラスチック保護フィルムを剥がしてください。



ケンジントン(Kensington)ロックの使用

（この機能を使用できないモデルもあります。）
ケンジントンセキュリティシステムコネクターは、モニターの背面にあります。このシステムの取り付けと使用方法の詳細については、ケンジントンセキュリティシステムに付属のマニュアルを参照するか、*http://www.kensington.com*をご覧ください。
モニターとテーブルをケンジントンセキュリティシステムケーブルでつなぎます。

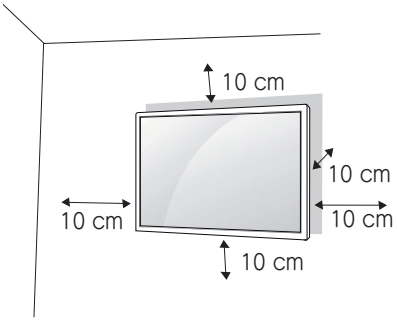


ヒント

- ケンジントンセキュリティシステムは別売品です。追加の付属品は主要な家電量販店で購入できます。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するために、製品の上下左右および背面の壁から、10cm以上のスペースを確保してください。壁掛け用ブラケットは別売です。お求めの際は、弊社販売代理店または家電量販店にお問い合わせください。壁掛けブラケットの設置方法については、壁掛けブラケットの取扱説明書を参照してください。



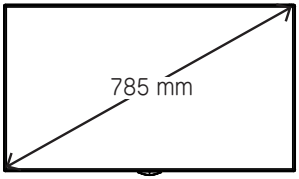
モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け用ブラケット(別売)をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け用ブラケットがモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

1 必ずVESA規格に適合したネジと壁掛けブラケットを使用してください。
2 規格より長いネジを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。
3 VESA規格以外のネジを使用すると、製品が損傷するおそれがあり、モニターが落下する場合があります。LG Electronicsは、規格外のネジの使用に関係する事故については保証の対象外になります。
4 下記のVESA規格に従ってください。

- 785 mm以上

*取り付けネジ：直径8.0 mm x ピッチ1.25 mm x 長さ 14 mm （最大: 18 mm）

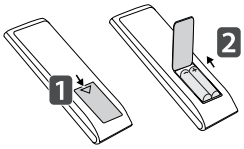


⚠ 注意

- 感電の危険性を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから行ってください。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下しケガを負う可能性があります。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。過剰な締め付けによりモニターが損傷した場合は保証の対象外になります。
- 必ずVESA規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットを使用してください。使用方法の誤りまたは不適切な部品を使用したことによって、発生した故障や事故は、保証の対象外になります。
- メディアプレーヤーとOPSキットを接続した状態で壁に設置する場合は、45mm以上離してください。干渉が発生するおそれがあります。

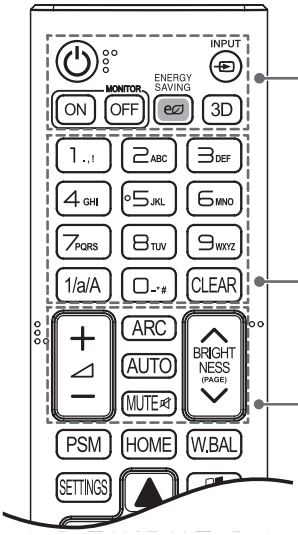
リモコン

本取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。本書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。
電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、⊕と⊖端子の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。
電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。イラストはイメージです。実際の付属品と異なることがあります。



⚠ 注意

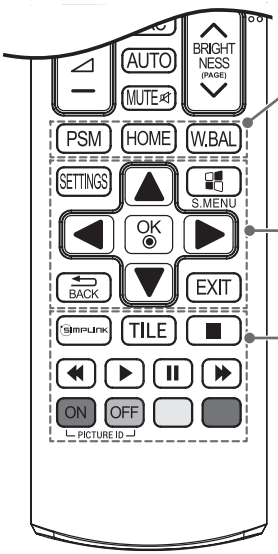
- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは、必ずモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。
- モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。



⏻ （電源）: モニターの電源のオン/オフを切り替えます。
MONITOR ON: モニターをオンにします。
MONITOR OFF: モニターをオフにします。
ENERGY SAVING: 映像の明るさを調整して、消費電力を抑えます。
INPUT: 入力モードを選択します。
3D 3D: ビデオを見るのに使います。

1/a/A: 数字とアルファベットを切り替えます。
数字/アルファベットボタン: 設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。
CLEAR: 入力した数字またはアルファベットを削除します。

音量ボタン: 音量を調整します。
ARC: 画面サイズモードを選択します。
AUTO: 自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます（RGB入力のみで使用可能）。
MUTE: 消音します。
BRIGHTNESS (PAGE): 画面の明るさを調整します。このモデルではPAGE機能はサポートされていません。



PSM: ピクチャーモードを選択します。
HOME: ランチャーを有効にします。
W.BAL: [ホワイトバランス]メニューが表示されます。

SETTINGS: メインメニューへのアクセス、または入力の保存とメニューの終了に使用します。
S.MENU: SuperSignメニューキーです
ナビゲーションボタン：メニューやオプションをスクロールします。
OK ◉: メニューやオプションを選択し、入力を確定します。
BACK: ユーザーインタラクション機能で1つ前のステップに戻ります。
EXIT: すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。

SIMPLINK :リモコンでSimpLinkメニューからさまざまなマルチメディアデバイスを操作できます。
TILE: タイルモードを選択します。
PICTURE ID ON / OFF: 映像IDの番号がセットIDの番号と等しい場合は、任意のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。
USBメニューコントロールボタン: メディアの再生を制御します。

接続

モニターにはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスの取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。

このモニターは、 Plug and Play* 機能に対応しています。

* Plug and Play機能：PCの電源がオンになっている状態で、デバイスを接続すると、設定や操作せずにPCが自動的にデバイスを認識する機能です。

外部機器接続

一部のケーブルは別売です。

HDレシーバー、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。

最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

ヒント

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 製品の標準仕様に準拠するため、DisplayPortケーブルおよびDVI-D/HDMIケーブルには必ずフェライトコアでノイズ対策されたケーブルを使用してください。
- 製品が冷えている状態でモニターの電源を入れると、画面がちらつくことがありますが、通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- まれに画面に小さな点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 高速HDMI®/™ケーブルを使用してください。（3 m未満）
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証済みのHDMIケーブルではない場合、画面が表示されなかったり、接続エラーが起きたりすることがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
  - 高速HDMI®/™ ケーブル
  - イーサネット対応高速HDMI®/™ ケーブル
- HDMI接続で音声が出力されない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、基本の音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 各ケーブルを接続する際は、電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用してください。

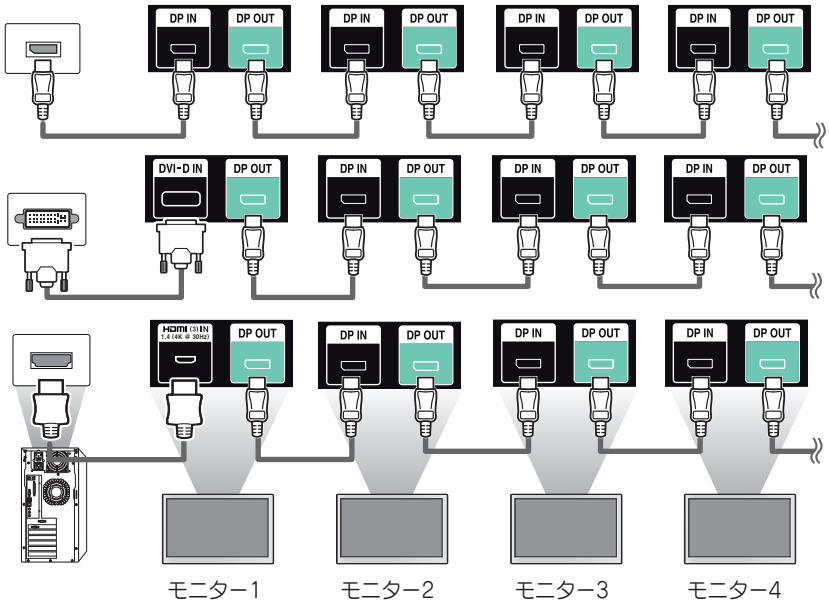
注意

- DVI-Dケーブルを接続する場合は、信号ケーブルを取り付けたら、左右のネジを時計回りに回して、固定してください。
- 液晶パネルを指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、スクリーンセーバーなどを使用して、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。
- モニターの近くにあるワイヤレス通信機器によって映像が乱れるなど、映像に影響を及ぼす場合があります。

複数モニターの接続

複数のモニターを相互に接続して使用するには、信号入力ケーブル（DisplayPortケーブル）の一方の端を1つのモニターのDP(DisplayPort)出力コネクターに接続し、他方の端をもう1つのモニターのDP入力コネクターに接続します。

＊DisplayPortケーブルはDisplayPort1.1a(SST対応)以上に準拠したケーブルを使用してください。



ヒント

- 理論上、安定した信号を送信できるDisplayPortケーブルを使用した場合、モニターを最大100台まで推奨解像度で接続することができます。100台を超えるモニターを接続する場合は、分配器を使用することをお勧めします。
- タイルモードの構成にHDMI3/DVI-D/OPSケーブルを使用した場合、HDCPで保護されたコンテンツは表示できなくなります。
- 本製品とPC間の信号ケーブルが長すぎる場合は、必ずブースターまたは光学ケーブルを使用してください。
- HDMI1/2入力は、デイジーチェーンでのモニター接続をサポートしていません。

入力選択の使用

HOME ➔ 

• HDMI1 • HDMI2 • OPS/HDMI3/DVI-D • DISPLAYPORT

トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	対処
電源が入らない	• 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
「サポートしないモード」というメッセージが表示される	• PC（グラフィックカード）からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。本取扱説明書にある仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。
「信号無し」というメッセージが表示される	• PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認してください。 • リモコンのINPUTメニューを押して入力信号を確認してください。

正常に認識されない。

問題	対処
製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される	• グラフィックカードの取扱説明書を参照して、 Plug and Play 機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	対処
画面の位置が適切でない	• グラフィックカードの解像度と周波数がモニターでサポートされているか確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、コントロール パネル → 画面 → 設定メニューで推奨の解像度に設定します
画面が正常に表示されない。	• 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続してください。
PCのBIOS設定画面が正しく表示されない。	• 一部のPCでは、グラフィックカードドライバーを構成するまで58:9の画面サイズがサポートされないため、BIOS設定画面が正しく表示されません。 これは製品の問題ではなく、グラフィックカードのBIOS設定画面の画面サイズの設計が問題の原因です。 PCのBIOS設定画面にアクセスするには、標準画面サイズ（4:3または16:9）のモニターを接続してBIOSの設定を行ってください。

画面に残像が表示される。

問題	対処
製品の電源をオフにすると、残像が表示される	• 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルがダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバー機能を使用してください。 • コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。これはLCDの特性であり、不良や故障ではありません。

オーディオが機能しない。

問題	対処
音が聞こえない	• オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認します。 • 音量を調整します。 • サウンドが適切に設定されているかどうかを確認してください。
音がクリアでない	• 適切なイコライザーサウンドを選択してください。
音量が小さすぎる	• 音量を調整してください。

画面の色が正常ではない。

問題	対処
色合いが正常に出ない	• 24ビット（True Color）以上の色数に設定してください。Windowsで[コントロールパネル] - [ディスプレイ] - [設定] - [カラーテーブル]メニューを選択します。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される。	• 信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのグラフィックカードを差し込み直してください。
画面に小さい点が表示される。	• いくつかのピクセル（赤、緑、白、または黒）が画面に表示されることがあります。この現象は、LCDパネルに固有の特性が原因です。これはLCDの機能不良ではありません。

正常に動作しない。

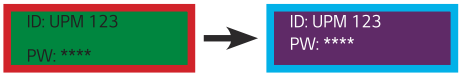
問題	対処
電源が突然オフになる	• タイマーがセットされていないか確認してください。 • 電源コントロールの設定を確認します。電源の障害の可能性があります。

⚠ 注意

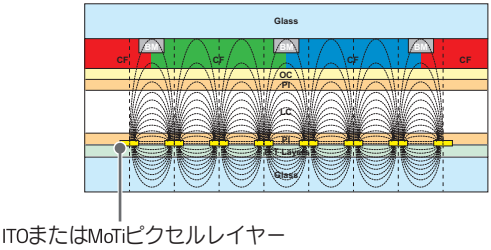
- 常に動きのある映像を表示している場合には残像は生じませんが、静止画を長時間表示すると残像が残るおそれがあります。このため静止画を表示する際は、残像を防止するために以下の注意にしたがって使用することをお勧めします。最低12時間に1度は画面を切り替えることで、残像の発生を抑えることができます。さらに頻繁に切り替えを行えば、より効果的です。

望ましい動作条件

1 背景と文字の色を等しい時間間隔で切り替える。



色を切り替える際、補色を設定すると残像の発生をより防ぎやすくなります。



ITOまたはMoTiピクセルレイヤー

2 画像を一定の時間間隔で切り替える。



切り替え前の文字や画像は、切り替え後も必ず同じ場所に表示されるようにしてください。

残像とは？

LCDパネルが静止した画像を長時間表示した場合、液晶を動作させている電極間に電圧の差が生じる場合があります。この電圧の差が電極間で徐々に高まっていくと、液晶が一定方向に停滞する傾向が強まります。このため、直前に表示されていた画像が残ることになります。この現象を残像と呼びます。

製品仕様

以下の製品仕様は、製品機能の品質向上のため予告なく変更されることがあります。

LCD画面	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） 液晶表示（LCD）画面
映像信号	最大解像度	HDMI1 / HDMI2: 3,840 x 1,080（60 Hz） HDMI3 / DisplayPort: 3,840 x 2,160（30 Hz） OPS / DVI-D: 3,840 x 1,080（30 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	HDMI1,2: 3,840 x 1,080（60 Hz） HDMI3 / DisplayPort / OPS / DVI-D: 3,840 x 1,080（30 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	HDMI / DVI-D / DisplayPort / OPS: 28.1 kHz～67.5 kHz
	垂直周波数	HDMI / DVI-D / DisplayPort / OPS: 24 Hz～62 Hz
	同期	セパレート同期、デジタル
入力/出力ポート		SD, USB 2.0 IN, USB 3.0 IN, LAN IN/OUT, DP IN/OUT, DVI-D IN, IR&LIGHT SENSOR, PIXEL SENSOR, HDMI(1) IN, HDMI(2) IN, HDMI(3) IN, RS-232C IN/OUT, AUDIO IN/OUT
内蔵式バッテリー		適用
環境条件	動作温度 動作湿度	0～40 ° C 10%～80%
	保管温度 保管湿度	-20～60 ° C 5 %～85 %
音声	入力感度	0.7 Vrms

" ~ "は交流（AC）を表し、" ⎓ "は直流（DC）を表します。

		88BH7D
LCD画面	ピクセルピッチ	0.1865 mm（横） x 0.554 mm（縦）
電源	定格電力	AC 100 V ～、50/60 Hz、5.5 A
	消費電力	オンモード : 500 W（最大） スリープモード (DVI-D, HDMI1/2/3, DisplayPort): ≤ 0.5 W オフモード : ≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/重量	2,158.3 mm x 611.2 mm x 103.9 mm/34.2 kg	

HDMI1,2,3 / DVI-D / DisplayPort / OPS（PC）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
800 x 600	37.879	60.317	
1,024 x 768	48.363	60.0	
1,280 x 720	44.772	59.855	
1,280 x 1,024	63.981	60.02	
1,920 x 1,080	67.5	60	
3,840 x 1,080	33.003	29.949	
3,840 x 1,080	67.193	59.993	HDMI 1,2

HDMI1,2,3 / DisplayPort / OPS（DTV）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480/60P	31.5	60	
576/50P	31.25	50	
720/50P	37.5	50	
720/60P	45	60	
1,080/50i	28.1	50	
1,080/60i	33.75	60	
1,080/50P	56.25	50	
1,080/60P	67.432	59.94	
1,080/60P	67.5	60	
2,160/30P	67.5	30	HDMI 1,2,3 / DisplayPort

マルチ画面（PC）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
1,920 x 1,080	33.009	29.954	

マルチ画面（DTV）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
720/25P	18.75	25	HDTV 720p
720/30P	22.5	30	HDTV 720p
1,080/25P	28.125	25	HDTV 1,080P 25Hz
1,080/30P	33.750	30	HDTV 1,080P 30Hz

ヒント

- HDMI/DVI-D/DisplayPort入力モードの入力ラベルオプションとして利用可能なPC解像度：640 x 480/60 Hz、1,280 x 720/60 Hz、1,920 x 1,080/60 Hz、3,840 x 1,080/60 Hz、DTV解像度は480p、720p、1,080p/30Hzです。
- 垂直周波数：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。 1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位はHz です。
- 水平周波数：横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。 1秒間で表示される横線の数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。 これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。
- 推奨解像度の3,840 x 1,080を使用する場合、UHD対応のグラフィックカードを使用してください。
- 推奨解像度（3,840 x 1,080）をサポートしないグラフィックカードを使用している合は、代わりに解像度1,920 x 1,080を使用できます。
- グラフィックカードによっては、3,840 x 1,080の解像度をサポートしていない場合があります。
- マルチ画面モードでは、解像度は画面に合わせて変化します。

製品を使用する前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。
保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル番号 _____

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。